

# Japan Network Services (Japanese Version)

AN IDC CONTINUOUS INTELLIGENCE SERVICE

IDC Japan 年間情報提供サービス「Japan Network Services (Japanese Version)」は、企業向けネットワークサービス、SDx、エッジコンピューティングなどを中心に、通信事業者のターゲット市場を分析します。

ネットワークサービス市場では、WANのSDN化やWAN構成の変化が進行しています。クラウド利用やAI、IoTへの取り組みの拡大、5G商用サービスの普及によって、通信事業者には、さらに大量のトラフィックを処理することが求められています。さらに迅速かつ柔軟なサービス提供、高度な運用管理、アプリケーションニーズに応じたコンピューティングリソースやセキュリティ機能の最適配置などが喫緊の課題となっています。一方、競争面では、クラウドサービス事業者やOTT事業者などとの新たな競合が始まっています。

本プログラムでは、上記のような視点で今後のネットワークサービスが目指すべき市場の方向性や競合状況の変化などを分析し、同市場に関する最新のインサイトをお届けします。また市場規模予測と事業者シェアなどの定量情報も提供します。2022年は特に、Branch of OneなどCOVID-19終息後に求められる在宅勤務のための技術の影響の分析を強化します。

## Markets and Subjects Analyzed

- ネットワークサービス (WAN、モバイル、固定)
- SD-WAN/SDx
- エンタープライズユーザーの利用動向
- エッジコンピューティング
- 在宅勤務環境提供サービス/Branch of One

## Core Research

- 国内ネットワークサービス市場 予測とシェア
- 国内ネットワークサービス市場 企業ユーザー調査
- SD-WAN 市場 予測
- SDx 市場分析
- IDC FutureScape: Worldwide Telecommunications 2022 Predictions - Japan Implications

上記リサーチは市場環境などの変化に応じて変更される可能性があります。発行レポートをご覧になりたい場合は以下 Web サイトをご参照ください。: [Japan Network Services \(Japanese Version\)](#).

## Key Questions Answered

1. ネットワークサービス市場の今後の市場規模、構造はどのように変化するか?
2. 今後のネットワークサービスの競争優位の源泉は何か?
3. SD-WAN/SDx はネットワーク市場の構造やサービスをどのように変えていくか?
4. COVID-19 終息後に求められるネットワークサービスはどのようなものか?

## Companies Analyzed

IDC では、次のベンダーの企業戦略、競合状況などの比較/分析を行います (アルファベット順、50音順)。

Colt テクノロジーサービス、KDDI、NEC、NTT コミュニケーションズ、アルテリア・ネットワークス、インターネットイニシアティブ、NTT ドコモ、NTT 東日本、NTT 西日本、TOKAI コミュニケーションズ、オプテージ、ソフトバンク、富士通、その他